

# J A山武都市作柄調査報告（1月号）

報告日:令和4年1月10日(毎月10日発行)  
報告者:営農部 営農振興課 小柳

## 【 秋冬ネギ 】

### 【作柄調査(さんむ中央管内)】



調査地区	鳴浜
調査日時	2022/1/6
天気	雪
品種	夏扇3号 他
播種日	2021/5/23
定植日	2021/7/14
寒さによる葉の折れが散見されるが、太りは良好で箱数は取れている。	

### 【作柄調査(やさいの里管内)】



調査地区	蓮沼
調査日時	2022/1/6
天気	雪
品種	夏扇タフナー 他
播種日	2021/3/21
定植日	2021/5/21
太り・長さとも良好。厳冬期を迎え、寒さと時折吹く強風によって葉の確保が難しくなっている。	

### 【作付状況及び出荷計画】

ケース=5kg

センター名	地区	栽培面積 (ha)	生産者数 (人)	出荷計画 (ケース)	12月末 出荷実績 (ケース)	計画対比 (%)	主な品種	出荷開始日
さんむ中央		106.7	224	740,000	160,868	21.7%	夏扇4号 夏の宝山 龍ひかり2号 春扇 初夏扇 羽緑 他	9月12日
やさいの里	第三	31.5	84	183,000	37,985	20.8%		9月1日
	豊岡	3.1	10	16,000	4,020	25.1%		11月3日
	大総	5.3	13	23,000	7,259	31.6%		9月27日
東金KC		1.3	6	6,000	795	13.3%		10月31日
大網KC		15.5	20	78,000	31,869	40.9%		9月9日
その他(芝山KC、山武KC)		5.2	7	34,000	9,693	28.5%		9月24日
合計 (前年比)		175.8 (95.9%)	364 (91.9%)	1,080,000	252,489 (122.5%)	23.3%		

### 《JA山武郡市管内の作柄状況》

1月上旬現在、JA全体で5000~6000ケースの出荷があります。年内は生育がやや前進したことから、前年を超える出荷量で終了しました。現在も2LやB太の発生率が4割を超え、全体的には太物傾向で進んでいます。12月以降も寒さが厳しく、加えて1月6日には5cmを超える積雪があったことから、外葉は垂れ下がり、雪や風による傷みも散見されています。1月10日出荷からは、厳冬期対策として出荷葉2.5枚以上を正品として出荷していますが、地域や圃場によって葉の確保が難しくなっています。厳冬期は根からの養分吸収も緩慢なことから、葉折れがひどい場合は、葉面散布に切り替え、窒素やカリ主体の液肥を散布しましょう。